



平成30年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年12月8日

上場会社名 株式会社 三井ハイテック 上場取引所 東 福
 コード番号 6966 URL http://www.mitsui-high-tec.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三井 康誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 白川 裕之 TEL 093-614-1111
 四半期報告書提出予定日 平成29年12月8日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年1月期第3四半期の連結業績（平成29年2月1日～平成29年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年1月期第3四半期	58,153	20.4	1,966	70.7	1,967	66.4	2,142	76.5
29年1月期第3四半期	48,319	△0.1	1,151	△12.3	1,182	△34.8	1,214	△21.7

(注) 包括利益 30年1月期第3四半期 2,286百万円 (-%) 29年1月期第3四半期 △1,424百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年1月期第3四半期	55.63	—
29年1月期第3四半期	31.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年1月期第3四半期	72,642	50,866	69.8
29年1月期	62,811	49,513	78.6

(参考) 自己資本 30年1月期第3四半期 50,699百万円 29年1月期 49,362百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年1月期	—	5.00	—	5.00	10.00
30年1月期	—	6.00	—	—	—
30年1月期（予想）	—	—	—	10.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年1月期の連結業績予想（平成29年2月1日～平成30年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,000	16.3	2,600	42.8	2,600	28.8	2,800	51.4	72.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年1月期3Q	42,466,865株	29年1月期	42,466,865株
② 期末自己株式数	30年1月期3Q	4,101,453株	29年1月期	3,815,825株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年1月期3Q	38,515,846株	29年1月期3Q	39,147,618株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、さまざまな要素により異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益及び雇用・所得環境の改善傾向が続くなか、個人消費は横ばいではあるものの総じて景気は堅調に推移しました。

米国経済は堅調な雇用情勢を背景に景気拡大が続いており、欧州経済も政治情勢に対する懸念は残るものの底堅い成長が続いております。また、中国経済においては政府の景気下支え政策などにより、景気は回復基調で推移しました。

そのなかで、当社グループの主たる供給先である家電及び半導体業界においては、車載向け及びスマートフォン向け製品の需要が堅調に推移しました。また、自動車業界においても、環境対応車向け電機部品の需要が堅調に推移しました。

このような事業環境のもと、当社グループは、省資源・省エネルギーに貢献する製品・部品の受注拡大、グローバルな新規顧客の開拓及び全グループを挙げて生産性向上と原価低減に取り組みました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は581億5千3百万円(前年同期比20.4%増)、営業利益は19億6千6百万円(前年同期比70.7%増)、経常利益は19億6千7百万円(前年同期比66.4%増)となりました。

第1四半期連結会計期間から適用している「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)に基づき当第3四半期連結会計期間末における繰延税金資産の回収可能性を判断し、法人税等調整額(△は益)△5億8千4百万円を計上したことなどにより親会社株主に帰属する四半期純利益は、21億4千2百万円(前年同期比76.5%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(金型)

金型事業については、超精密加工技術の追求により省資源・省エネ化などをはじめとしたお客様のニーズに対応しました。その結果、売上高は55億7千9百万円(前年同期比7.7%増)、営業利益は5億2千9百万円(前年同期比4.9%増)となりました。

(電子部品)

電子部品事業については、成長が見込まれる車載向けや環境対応製品向け及びスマートフォンをはじめとした情報端末向け製品の受注が堅調に推移しました。また、各生産拠点においては生産性向上と原価低減に継続して取り組みました。その結果、売上高は316億7百万円(前年同期比19.5%増)、営業利益は12億8千3百万円(前年同期比128.5%増)となりました。

(電機部品)

電機部品事業については、試作から量産までの一貫体制を活かし、車載及び家電用のモーターコアの拡販活動と生産性向上に取り組んだ結果、売上高は225億7千7百万円(前年同期比25.8%増)となりました。しかしながら、先行投資による営業費用が増加したことなどにより、営業利益は16億8千8百万円(前年同期比1.9%減)となりました。

(工作機械)

工作機械事業については、国内、米国、中国及び新興国での顧客開拓に取り組みました。その結果、売上高は9億9千6百万円(前年同期比8.6%増)となりましたが、製品開発コストの増加などにより営業損失は5千6百万円(前年同期営業損失2千2百万円)となりました。

なお、上記セグメント売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高26億7百万円を含めて表示していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,138	14,876
受取手形及び売掛金	10,854	12,342
電子記録債権	1,545	1,950
有価証券	1,500	2,000
商品及び製品	2,611	2,797
仕掛品	2,014	2,459
原材料及び貯蔵品	1,272	1,595
繰延税金資産	222	289
その他	1,587	1,257
貸倒引当金	△13	△14
流動資産合計	33,734	39,556
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,131	30,376
減価償却累計額	△21,840	△22,222
建物及び構築物(純額)	6,290	8,154
機械装置及び運搬具	46,361	49,180
減価償却累計額	△37,582	△38,326
機械装置及び運搬具(純額)	8,778	10,854
工具、器具及び備品	20,774	22,337
減価償却累計額	△18,670	△19,917
工具、器具及び備品(純額)	2,104	2,419
土地	6,191	7,374
建設仮勘定	3,424	1,421
有形固定資産合計	26,789	30,225
無形固定資産	346	382
投資その他の資産		
投資有価証券	892	994
繰延税金資産	49	379
退職給付に係る資産	250	333
その他	747	771
投資その他の資産合計	1,940	2,479
固定資産合計	29,076	33,086
資産合計	62,811	72,642

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,072	4,975
1年内返済予定の長期借入金	856	1,293
未払法人税等	271	382
役員賞与引当金	57	51
その他	3,480	3,771
流動負債合計	8,738	10,473
固定負債		
長期借入金	3,993	10,968
役員退職慰労引当金	139	154
事業整理損失引当金	272	165
退職給付に係る負債	13	13
その他	139	—
固定負債合計	4,559	11,302
負債合計	13,297	21,776
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,403	16,403
資本剰余金	17,252	17,252
利益剰余金	18,357	20,076
自己株式	△2,573	△3,075
株主資本合計	49,439	50,657
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	305	372
為替換算調整勘定	△451	△370
退職給付に係る調整累計額	68	38
その他の包括利益累計額合計	△77	41
非支配株主持分	151	167
純資産合計	49,513	50,866
負債純資産合計	62,811	72,642

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年10月31日)
売上高	48,319	58,153
売上原価	41,794	49,767
売上総利益	6,525	8,386
販売費及び一般管理費	5,374	6,420
営業利益	1,151	1,966
営業外収益		
受取利息	40	43
投資有価証券売却益	80	—
その他	135	122
営業外収益合計	256	165
営業外費用		
支払利息	5	17
為替差損	133	74
固定資産除売却損	44	63
その他	41	8
営業外費用合計	225	164
経常利益	1,182	1,967
特別利益		
補助金収入	527	—
事業整理損失引当金戻入額	108	—
特別利益合計	635	—
特別損失		
災害による損失	362	—
特別損失合計	362	—
税金等調整前四半期純利益	1,456	1,967
法人税等	222	△199
四半期純利益	1,234	2,167
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	24
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,214	2,142

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年2月1日 至 平成28年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年2月1日 至 平成29年10月31日)
四半期純利益	1,234	2,167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△127	67
為替換算調整勘定	△2,542	81
退職給付に係る調整額	11	△29
その他の包括利益合計	△2,659	119
四半期包括利益	△1,424	2,286
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,445	2,261
非支配株主に係る四半期包括利益	20	24

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成28年2月1日至平成28年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
売上高							
外部顧客への売上高	3,209	26,459	17,952	698	48,319	—	48,319
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,969	0	—	218	2,188	(2,188)	—
計	5,179	26,459	17,952	917	50,508	(2,188)	48,319
セグメント利益又は損失(△)	504	561	1,721	△22	2,764	(1,612)	1,151

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,612百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成29年2月1日至平成29年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
売上高							
外部顧客への売上高	3,127	31,607	22,577	841	58,153	—	58,153
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,452	—	—	155	2,607	(2,607)	—
計	5,579	31,607	22,577	996	60,761	(2,607)	58,153
セグメント利益又は損失(△)	529	1,283	1,688	△56	3,444	(1,478)	1,966

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,478百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。